

第 104 回

火山噴火予知連絡会資料

2006年6月12日

東北大学大学院理学研究科

2001年ころから継続している傾斜・歪
変動傾向が、今期も続いている。

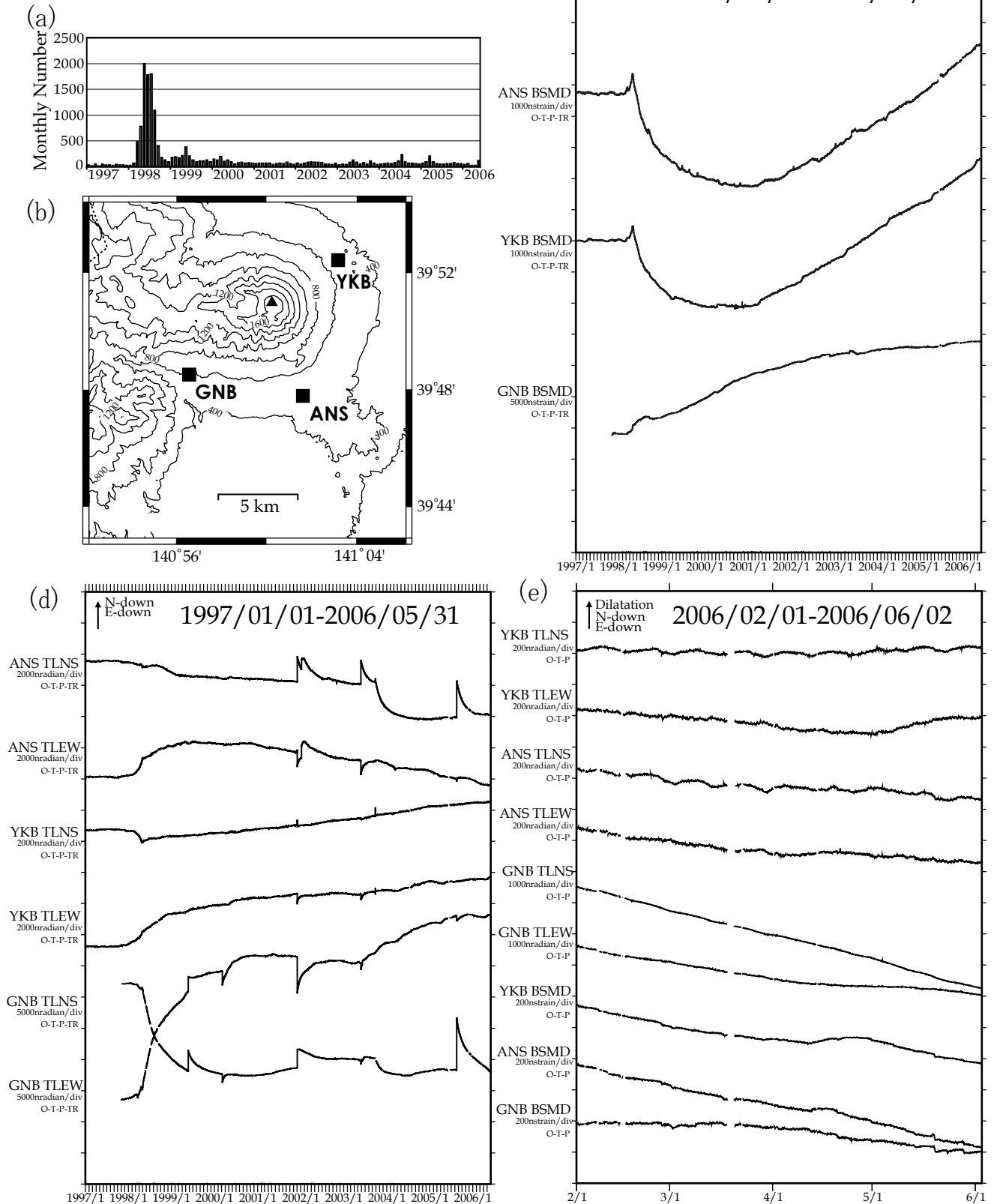


図 1. 岩手山周辺における歪・傾斜変動記録. (a) 月別地震数の変化 (1997年1月～2006年5月), (b) 観測点配置, (c) 1997年1月1日～2006年5月31日における歪変動, (d) 傾斜変動, (e) 2006年2月1日～2006年6月2日の歪・傾斜変動. BSMD: 体積歪, TLNS: 傾斜南北成分, TLEW: 傾斜東西成分. (c), (d) は潮汐・気圧・トレンド補正済. (e) は潮汐・気圧のみ補正済. トビをともなう変動は有感地震の影響.